# 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月14日


上場会社名　大同メタル工業株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　7245　URL　http://www.daidometal.com/
代表者　(役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者　(氏名) 判 治 誠 吾
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務兼上席執行役員 経営・財務企画ユニット長　(氏名) 佐々木 利 行　TEL 052-205-1401

四半期報告書提出予定日　平成25年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 51,827 | △0.1 | 5,367 | △26.2 | 5,542 | △17.5 | 3,427 | △11.7 |
| 24年3月期第3四半期 | 51,889 | 8.6 | 7,278 | 19.6 | 6,722 | 32.5 | 3,881 | △44.5 |

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　3,980百万円　(2.2%)　24年3月期第3四半期　3,895百万円　(△41.9%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | 86.04 | ― |
| 24年3月期第3四半期 | 97.43 | ― |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 89,539 | 37,441 | 35.1 |
| 24年3月期 | 88,402 | 34,163 | 32.2 |

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　31,452百万円　24年3月期　28,426百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | ― | 7.00 | ― | 9.00 | 16.00 |
| 25年3月期 | ― | 7.00 | ― | | |
| 25年3月期(予想) | | | | 7.00 | 14.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 68,000 | △3.3 | 6,900 | △27.6 | 6,800 | △24.0 | 3,950 | △27.3 | 99.16 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期3Q | 44,956,853 株 | 24年3月期 | 44,956,853 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期3Q | 5,125,245 株 | 24年3月期 | 5,123,080 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期3Q | 39,833,277 株 | 24年3月期3Q | 39,837,139 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○目　次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ---------- 2
(1)　連結経営成績に関する定性的情報 ---------- 2
(2)　連結財政状態に関する定性的情報 ---------- 3
(3)　連結業績予想に関する定性的情報 ---------- 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ---------- 4
(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ---------- 4
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ---------- 4
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ---------- 4
３．四半期連結財務諸表 ---------- 5
(1)　四半期連結貸借対照表 ---------- 5
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ---------- 7
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 ---------- 7
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 ---------- 8
(3)　四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ---------- 9
(4)　継続企業の前提に関する注記 ---------- 11
(5)　セグメント情報 ---------- 11
(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ---------- 12

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間（平成24年４月１日～平成24年12月31日）における世界経済は、米国に緩やかな景気回復傾向が見られましたが、欧州の景気低迷や中国をはじめとする新興国経済の減速により、総じて厳しい状況にありました。国内経済も、年末にかけての政権交代による政策転換からの円安進展はあったものの、当期間を通しては円高が続き、日中間の外交問題による影響などから厳しい状況となりました。

当社グループの主力事業である自動車産業分野につきましては、国内は、震災による減産解消やエコカー補助金効果などにより、国内販売は好調に推移しましたが、生産面では、補助金需要の一巡や、欧州・中国向け輸出の減少などにより、特に９月以降は日系自動車メーカー各社が大幅な減産を余儀なくされました。

海外においては、欧州市場の需要の低迷や、中国市場における日中間の問題による影響に加え需要の伸び悩みがありましたが、一方で米国市場での順調な拡大や、タイの洪水からの完全復興もあり東南アジア地域は好調に推移しました。これにより世界の自動車販売台数は前年同期に比べ緩やかながらも増加しました。

建設機械業界につきましては、国内は復興需要による底堅さがあるものの、海外では中国市場の低迷や資源需要鈍化による大型建機・鉱山機械の不振により、これまでグローバルベースで好調を持続してきた同業界にも減速傾向が現れてまいりました。

造船業界につきましては、船腹量の過剰感から世界的に新造船（特に大型船舶）の建造量の減少が続いており、回復にはしばらくの時間を要するものと予測されます。

一般産業分野につきましては、世界経済減速の影響が見られる一方で、電力事業分野においては、国内をはじめとする火力発電需要の高まりを受けて、発電用特殊軸受の需要が増加いたしました。

このような環境下、当社グループの当第３四半期連結累計期間につきましては、前年同期に比べて自動車関連の売上が増加した一方で、舶用売上の不振や、建設機械向け売上の落ち込みにより、非自動車分野の売上が減少いたしました。

その結果、当社グループの当第３四半期連結累計期間の売上高は518億27百万円と前年同期に比べ61百万円（△0.1％）の減収となりました。

また、営業利益は53億67百万円と前年同期に比べ△19億10百万円（△26.2％）、経常利益は55億42百万円と前年同期に比べ△11億79百万円（△17.5％）、四半期純利益は34億27百万円と前年同期に比べ△4億54百万円（△11.7％）とそれぞれ減益となりました。

主な減益要因といたしましては、非自動車分野(船舶・建設機械向け)の減収及び中期経営計画に沿ったグローバルベースでの事業拡大に伴う固定費等の費用の増加などであります。

当第３四半期連結累計期間における、セグメントごとの外部顧客への売上高は次のとおりです。

① 自動車用エンジン軸受

海外では、特にタイ、中国、韓国などアジア地域の販売が大きく伸びました。また、欧州では域内需要の落込みが続いておりますが、ユーロ安に支えられた輸出需要により欧州の自動車メーカー向け販売は堅調に推移いたしました。

一方、国内では、エコカー補助金終了等の影響により、９月以降の販売が減少しましたが、当第３四半期を通しては堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は318億70百万円と、前年同期に比べ15億44百万円の増加となりました。

② 自動車用エンジン以外軸受

自動車部品用の軸受につきましては、前年同期の前半は、震災発生後に大幅減となった国内向けを海外・一般市場向けに切替え対応しましたが、当第３四半期はその反動に加え、取引先の在庫調整による影響などから販売が減少いたしました。

この結果、売上高は102億74百万円と、前年同期に比べ10億93百万円の減少となりました。

③ 非自動車用軸受

自動車用以外では、船舶業界の低迷から特に大型船舶用低速ディーゼルエンジン軸受の需要低迷が続いており、また建設機械向けも中国市場の低迷や資源需要鈍化による大型建機・鉱山機械の不振により販売が減少いたしました。一方、一般産業向けは火力発電需要の高まりを受け発電設備用ガスタービン軸受(特殊軸受)の受注が伸びたこともあり堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は95億20百万円と、前年同期に比べ5億円の減少となりました。

④ その他

不動産賃貸事業等による売上高は1億63百万円と、前年同期に比べ11百万円の減少となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第３四半期連結会計期間末における総資産は895億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億37百万円増加いたしました。

流動資産は、489億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億55百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の減少によるものです。

固定資産は、405億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億93百万円増加いたしました。これは主に設備投資による有形固定資産の増加24億53百万円、投資その他の資産の減少7億24百万円によるものです。

負債につきましては、520億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億40百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少によるものです。

純資産は374億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億78百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.0ポイント改善し、35.1％となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第３四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は113億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億80百万円の増加となりました。また、前年同期末に比べて16億59百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、69億51百万円の収入となり、前年同期に比べ27億5百万円の収入の増加となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益及び減価償却費によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、61億88百万円の支出となり、前年同期に比べ32億55百万円の支出の増加となりました。これは主に設備投資による有形固定資産の取得によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、10億64百万円の支出となり、前年同期に比べ87百万円の支出の増加となりました。これは主に長期借入金の返済及び配当金の支払いによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の通期連結業績見通しにつきましては、平成24年11月14日に公表いたしました業績予想値を据え置いております。

なお、平成25年３月期通期の配当につきましては年間14円（中間実績7円、期末予想7円）の予想を据え置いております。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第１四半期連結会計期間より、大同メタルメキシコS.A.DE C.V.を、第２四半期連結会計期間より、大同インダストリアルベアリングジャパン株式会社を連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ96,847千円増加しております。

## ３．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 11,230,930 | 11,930,972 |
| 受取手形及び売掛金 | 21,297,491 | 19,211,271 |
| 有価証券 | 580 | 72 |
| 商品及び製品 | 5,813,310 | 6,768,291 |
| 仕掛品 | 5,724,534 | 5,801,014 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,081,926 | 3,178,657 |
| その他 | 2,343,165 | 2,140,218 |
| 貸倒引当金 | △60,250 | △54,450 |
| 流動資産合計 | 49,431,690 | 48,976,047 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 9,191,608 | 9,564,309 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 10,008,157 | 12,242,629 |
| その他（純額） | 12,847,608 | 12,693,665 |
| 有形固定資産合計 | 32,047,374 | 34,500,604 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,114,752 | 1,003,541 |
| その他 | 708,382 | 684,310 |
| 無形固定資産合計 | 1,823,134 | 1,687,851 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資その他の資産 | 5,149,012 | 4,419,839 |
| 貸倒引当金 | △49,085 | △44,682 |
| 投資その他の資産合計 | 5,099,927 | 4,375,156 |
| 固定資産合計 | 38,970,436 | 40,563,613 |
| 資産合計 | 88,402,127 | 89,539,660 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度<br>(平成24年３月31日) | 当第３四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 11,849,893 | 11,011,236 |
| 短期借入金 | 9,855,180 | 11,871,502 |
| 1年内償還予定の社債 | 90,000 | 90,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 5,402,402 | 4,118,297 |
| 未払法人税等 | 1,001,349 | 908,279 |
| 賞与引当金 | 1,493,185 | 700,698 |
| 役員賞与引当金 | 164,500 | 95,550 |
| 製品補償引当金 | 118,264 | 28,845 |
| 環境対策引当金 | 123,155 | 21,407 |
| その他 | 5,250,764 | 5,886,420 |
| 流動負債合計 | 35,348,695 | 34,732,236 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 165,000 | 120,000 |
| 長期借入金 | 10,310,146 | 9,935,102 |
| 退職給付引当金 | 4,279,931 | 2,834,904 |
| 環境対策引当金 | 47,736 | 40,294 |
| 資産除去債務 | 115,210 | 115,210 |
| 負ののれん | 6,474 | 4,839 |
| その他 | 3,965,565 | 4,315,540 |
| 固定負債合計 | 18,890,064 | 17,365,892 |
| 負債合計 | 54,238,760 | 52,098,129 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 7,273,178 | 7,273,178 |
| 資本剰余金 | 7,946,245 | 7,946,245 |
| 利益剰余金 | 16,652,290 | 19,442,373 |
| 自己株式 | △1,403,060 | △1,404,475 |
| 株主資本合計 | 30,468,653 | 33,257,320 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 487,156 | 558,085 |
| 為替換算調整勘定 | △2,528,852 | △2,362,950 |
| その他の包括利益累計額合計 | △2,041,695 | △1,804,865 |
| 少数株主持分 | 5,736,409 | 5,989,075 |
| 純資産合計 | 34,163,366 | 37,441,531 |
| 負債純資産合計 | 88,402,127 | 89,539,660 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自 平成24年４月１日<br>至 平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 51,889,117 | 51,827,878 |
| 売上原価 | 36,047,772 | 37,566,192 |
| 売上総利益 | 15,841,345 | 14,261,685 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,562,876 | 8,893,786 |
| 営業利益 | 7,278,468 | 5,367,898 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 11,378 | 14,192 |
| 受取配当金 | 22,118 | 25,643 |
| 為替差益 | － | 130,842 |
| 受取保険金 | － | 102,255 |
| 負ののれん償却額 | 1,634 | 1,758 |
| 持分法による投資利益 | 55,768 | 61,291 |
| スクラップ売却収入 | 360,798 | 323,794 |
| その他 | 138,334 | 250,849 |
| 営業外収益合計 | 590,033 | 910,627 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 460,134 | 381,434 |
| 退職給付費用 | 291,115 | 258,440 |
| 為替差損 | 348,252 | － |
| その他 | 46,706 | 96,103 |
| 営業外費用合計 | 1,146,209 | 735,977 |
| 経常利益 | 6,722,293 | 5,542,547 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 7,264 | － |
| 投資有価証券売却益 | 1,977 | － |
| 退職給付制度終了益 | － | 61,159 |
| 特別利益合計 | 9,241 | 61,159 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 2,901 | － |
| 固定資産除却損 | 6,334 | － |
| 投資有価証券評価損 | 46,066 | 12,930 |
| 貸倒引当金繰入額 | 1,580 | － |
| 減損損失 | 26,545 | － |
| 特別損失合計 | 83,428 | 12,930 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,648,106 | 5,590,777 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 590,295 | 1,449,038 |
| 法人税等調整額 | 1,568,142 | 445,925 |
| 法人税等合計 | 2,158,437 | 1,894,964 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 4,489,668 | 3,695,812 |
| 少数株主利益 | 607,983 | 268,396 |
| 四半期純利益 | 3,881,685 | 3,427,416 |

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 4,489,668 | 3,695,812 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △97,409 | 67,568 |
| 為替換算調整勘定 | △454,340 | 209,572 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △41,990 | 7,237 |
| その他の包括利益合計 | △593,740 | 284,378 |
| 四半期包括利益 | 3,895,928 | 3,980,191 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 3,511,118 | 3,664,247 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 384,810 | 315,944 |

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自 平成24年４月１日<br>至 平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,648,106 | 5,590,777 |
| 減価償却費 | 3,361,604 | 3,445,325 |
| 減損損失 | 26,545 | － |
| のれん償却額 | 121,959 | 124,776 |
| 負ののれん償却額 | △1,634 | △1,758 |
| 持分法による投資損益（△は益） | △55,768 | △61,291 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △12,726 | △12,284 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | △732,450 | △792,500 |
| 役員賞与引当金の増減額（△は減少） | 25,050 | △68,950 |
| 債務保証損失引当金の増減額（△は減少） | △116,192 | － |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 124,271 | △1,399,820 |
| 環境対策引当金の増減額（△は減少） | △6,570 | △116,632 |
| 受取利息及び受取配当金 | △33,497 | △39,835 |
| 支払利息 | 460,134 | 381,434 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | △1,977 | － |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 46,066 | 12,930 |
| 固定資産売却損益（△は益） | △4,362 | － |
| 固定資産除却損 | 6,334 | － |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △3,649,505 | 2,216,457 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | △1,504,832 | △1,009,999 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | 876,424 | △956,715 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | 2,334 | △29,180 |
| その他の負債の増減額（△は減少） | 226,060 | 1,440,335 |
| その他 | △220,386 | 32,263 |
| 小計 | 5,584,989 | 8,755,332 |
| 利息及び配当金の受取額 | 38,195 | 39,721 |
| 持分法適用会社からの配当金の受取額 | 5,070 | 5,720 |
| 利息の支払額 | △485,191 | △416,181 |
| 法人税等の支払額 | △896,834 | △1,432,740 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,246,229 | 6,951,852 |

(単位：千円)

| | 前第３四半期連結累計期間<br>(自 平成23年４月１日<br>至 平成23年12月31日) | 当第３四半期連結累計期間<br>(自 平成24年４月１日<br>至 平成24年12月31日) |
|---|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △98,276 | △380,621 |
| 定期預金の払戻による収入 | 154,035 | 121,426 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,947,432 | △5,768,678 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 49,013 | 101,249 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △70,682 | △221,444 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △3,455 | △14,871 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 4,248 | － |
| 貸付けによる支出 | △16,087 | △20,341 |
| 貸付金の回収による収入 | 15,397 | 14,843 |
| その他 | △19,616 | △19,587 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,932,856 | △6,188,025 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | 3,955,933 | 1,836,437 |
| 長期借入れによる収入 | 500,000 | 3,648,300 |
| 長期借入金の返済による支出 | △4,405,916 | △5,305,243 |
| 社債の発行による収入 | 298,425 | － |
| 社債の償還による支出 | － | △45,000 |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | 48,783 | 55,632 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △482,433 | △581,519 |
| 割賦債務の返済による支出 | △22,179 | － |
| 自己株式の取得による支出 | △2,224 | △1,415 |
| 配当金の支払額 | △788,964 | △610,823 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △78,536 | △61,095 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △977,111 | △1,064,727 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △7,923 | 30,841 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 328,337 | △270,058 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 9,376,973 | 10,984,156 |
| 連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | － | 650,214 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 9,705,310 | 11,364,313 |

（４） 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報
〔前第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）〕
①　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | その他（注） | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 自動車用エンジン軸受 | 自動車用エンジン以外軸受 | 非自動車用軸受 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 30,325,847 | 11,367,806 | 10,020,045 | 51,713,699 | 175,418 | 51,889,117 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 373,477 | 548,516 | 244,169 | 1,166,164 | 62,181 | 1,228,346 |
| 計 | 30,699,325 | 11,916,323 | 10,264,214 | 52,879,863 | 237,600 | 53,117,463 |
| セグメント利益 | 4,623,954 | 3,173,827 | 2,862,837 | 10,660,619 | 122,665 | 10,783,284 |

（注１）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。
（注2）上記の報告セグメント値は、平成24年6月28日付での一部訂正実施後の数値であります。
詳細につきましては、同日付の「（訂正）「平成24年3月期　第3四半期決算短信［日本基準］（連結）」の一部訂正について」をご参照願います。

②　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

| 利　　益 | 金　　額 |
|---|---|
| 報告セグメント計 | 10,660,619 |
| 「その他」の区分の利益 | 122,665 |
| セグメント間取引消去 | 20,134 |
| 全社費用（注） | △3,524,949 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 7,278,468 |

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

〔当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）〕

①　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | その他（注） | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 自動車用エンジン軸受 | 自動車用エンジン以外軸受 | 非自動車用軸受 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 31,870,055 | 10,274,318 | 9,520,015 | 51,664,389 | 163,488 | 51,827,878 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 454,641 | 652,215 | 5,660 | 1,112,517 | 62,261 | 1,174,778 |
| 計 | 32,324,697 | 10,926,534 | 9,525,675 | 52,776,906 | 225,750 | 53,002,657 |
| セグメント利益 | 4,292,875 | 2,658,303 | 1,933,197 | 8,884,377 | 108,835 | 8,993,212 |

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

②　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

| 利　益 | 金　額 |
|---|---|
| 報告セグメント計 | 8,884,377 |
| 「その他」の区分の利益 | 108,835 |
| セグメント間取引消去 | 13,554 |
| 全社費用（注） | △3,638,867 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 5,367,898 |

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③　報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の「自動車用エンジン軸受」のセグメント利益が43,353千円増加し、「自動車用エンジン以外軸受」のセグメント利益が27,460千円増加し、「非自動車用軸受」のセグメント利益が18,097千円増加しております。

（６）　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。